

学 会 等 発 表 実 績

委託業務題目「クリニカルシーケンスによる肺腺がんの治療標的・抵抗性克服分子の同定に関する研究」

機関名 独立行政法人 国立がん研究センター

1. 学会等における口頭・ポスター発表

発表した成果（発表題目、口頭・ポスター発表の別）	発表者氏名	発表した場所（学会等名）	発表した時期	国内・外の別
Lung invasive mucinous adenocarcinoma (IMA)における治療標的となる新規遺伝子融合	中奥敬史、蔦幸治、渡邊俊一、軒原浩、金永学、三嶋理晃、横田淳、河野隆志	第55回日本肺癌学会学術総会	2014年11月	国内
Druggable Oncogene Fusions in Invasive Mucinous Lung Adenocarcinoma	中奥敬史、市川仁、白石航也、坂本裕美、江成政人、荻原秀明、軒原浩、岡山洋和、金永学、三嶋理晃、横田淳、吉田輝彦、河野隆志	第73回日本癌学会学術総会	2014年9月	国内

2 . 学会誌・雑誌等における論文掲載

掲載した論文（発表題目）	発表者氏名	発表した場所 （学会誌・雑誌等名）	発表した時期	国内・外の別
Druggable oncogene fusions in invasive mucinous lung adenocarcinoma	Nakaoku T, Tsuta K, Ichikawa H, Shiraishi K, Sakamoto H, Enari M, Furuta K, Shimada Y, Ogiwara H, Watanabe SI, Nokihara H, Yasuda K, Hiramoto M, Nammo T, Ishigame T, Schetter AJ, Okayama H, Harris CC, Kim YH, Mishima M, Yokota J, Yoshida T, Kohno T	Clin Cance Res, 2014,20(12) :3087-3093	2014年6月	国外

（注1）発表者氏名は、連名による発表の場合には、筆頭者を先頭にして全員を記載すること。

（注2）本様式は excel 形式にて作成し、甲が求める場合は別途電子データを納入すること。